

当公社は今年度、愛媛県と連携して「南予地域オリジナルワーケーション誘致推進事業」に取り組んでいます。ここ数年、コロナ禍を背景に新たな働き方として「ワーケーション」が注目されていますが、この事業では「釣り」を誘致の売りとしたワーケーションプランを策定し、そのモニターツアーを実施することで、今後誘致が拡大していくことを狙っています。

プラン名は「釣り道場」。

県が策定したプラン名は「釣り道場」です。ワーケーションの仕事の合い間に、釣り好きだけでなく初心者も楽しめるよう、地元の漁師らが船釣りや防波堤釣りを丁寧に指導するもので、腕前に応じて「段位」を設けることで、何度も訪れてもらうことを狙っています。

「釣り」をワーケーションに組み込む理由

「釣り」の嗜みは、ビジネスパーソンが現代（乱世）を力強く生き抜くために備えるべき、

- ①「不確実性」を楽しみ、臨機応変に対応できる鋭い感性
- ②「面倒くさい」手順を追って、入念に事前準備を行う心得
- ③「妄想」を具現化するために試行錯誤を繰り返す、あきらめない姿勢

を、豊かな自然の中で五感を研ぎ澄ませ、楽しみながら身に着けることができる、究極の“ビジネス力養成講座”である。

～ 参考文献：清水健太郎『釣りバカ解体新書』みんなが知らない釣りとビジネスの意外な関係-人生100年時代のライフワーク』つり人社、2020年4月～

釣り道場の段位設定

初段 サビキ釣り

難易度 ★☆☆☆☆
 (対象魚)
 アジ、イワシ、サバ、ベラ、カサゴ等

二段 投げ釣り

難易度 ★★☆☆☆
 (対象魚)
 キス、ハゼ、メゴチ、カレイ、カワハギ等

三段 胴突き釣り

難易度 ★★★☆☆
 (対象魚)
 カサゴ、メバル、ベラ、マダイ等

四段 ウキ釣り

難易度 ★★★★☆☆
 (対象魚)
 メジナ、マダイ、アジ、カサゴ等

五段 カゴ釣り

難易度 ★★★★★
 (対象魚)
 マダイ、ハマチ、イトヨリ、アジ等

六段 ソフトルアー釣り

難易度 ★★★★★
 (対象魚)
 アジ、メバル

七段 餌木釣り

難易度 ★★★★★
 (対象魚)
 アオリイカ、コウイカ

八段 完全フカセ釣り

難易度 ★★★★★
 (対象魚)
 マダイ、ハマチ、イサキ、アジ等

九段(名人) 磯釣り

難易度 ★★★★★
 (対象魚)
 メジナ、クロダイ、イサキ、マダイ等

モニターツアーの受入。

当公社は「釣り道場」の具体的なカリキュラム策定に携わるとともに、モニターツアー時の釣り体験の受入を担当しています。9月には2社の受入があったので、今回はその模様を報告します。

1社目 (株)リコーさま 9月5日(月)～9日(金)の4泊5日

1社目は、事務機器・光学機器などを製造するメーカー(株)リコーの社員5名様です。4泊5日の行程で、4日目の9月8日(木)夕方に舌田湾で「筏釣り体験」を実施しました。

釣法は三段の「胴突き釣り」で、オキアミを餌にカサゴ、ベラ、エソ、カワハギ、マダイ、イトヨリ、カタクチイワシなどがたくさん釣れました。



胴突き釣りについて指導するスタッフ。



大物がかかった瞬間。



暗くなるまで釣りを楽しみました。

（株）リコーさまモニターツアー行程

9/5(月)	内子町：地域課題解決プログラム「町並保存で持続可能なまちづくり」1日目
9/6(火)	内子町：地域課題解決プログラム「町並保存で持続可能なまちづくり」2日目
9/7(水)	内子町：地域課題解決プログラム「町並保存で持続可能なまちづくり」3日目
9/8(木)	内子町→八幡浜市：舌田湾で筏釣り体験 市内飲食店に釣った魚を持ち込み夕食
9/9(金)	道の駅「八幡浜みなと」で自由行動・昼食→八幡浜発

（株）リコーさまのモニターツアーでは、八幡浜市での釣り体験に加え、内子町での地域課題解決プログラムを組み込んだ点が特徴的です。また、釣り体験もただ釣るだけではなく、釣った魚を市内の飲食店に持ち込んで夕食としていただくという点も、今回は初めての試みとなりました。

2社目 **（株）テレビ東京コミュニケーションズさま** 9月13日(火)～15日(木)の2泊3日

2社目は、テレビ東京ホールディングスの子会社で、Webコンテンツの制作や動画配信事業、データ放送関連業務等を行う（株）テレビ東京コミュニケーションズの社員7名様です。2泊3日の行程で、2日目の9月14日(水)早朝に舌間港で「防波堤釣り体験」を実施しました。

釣法は初段「サビキ釣り」、三段「胴突き釣り」、四段「ウキ釣り」で、オキアミなどを餌にカサゴ、ベラ、マダイ、メジナ、スズメダイ、ネンブツダイなどたくさんの種類の魚が釣れました。また、インストラクターが活餌のアジを使った泳がせ釣りでは、良型のカンパチが釣れみな驚いていました。

釣れた魚は1社目と同様、夕食のおかずになりました。



現場で釣れたカンパチ。

釣魚の刺し身、から揚げ。

釣り道具はグローブライド（株）が提供。

今回のモニターツアーでは、竿、リール、ライフジャケット等の釣り道具を、「ダイワ」ブランドを展開するグローブライド（株）が提供しています。

6月1日には、グローブライド社員が視察で八幡浜市を訪れ、実際に釣りを体験した上で、「地形がすごく変化に富んでいるので、釣りがしやすい。潮の流れもあるので、魚が豊富ですばらしい地域」と評してくださいました。



LINEでのコミュニケーションの様子。

LINEを活用したコミュニケーションツールも好評。

また、今回のモニターツアーでは、LINEのオープンチャットを活用して、ワーケーション来訪者と地元の受入関係者とが、旅行前から釣りに関する疑問や質問、準備物などについてやりとりし合えるコミュニケーションツールを構築し、試験的に運用しました。釣り体験のインストラクターはもちろん、地元の釣具店も加わることでより情報に厚みが増し、初心者でも安心して当日を迎えることができました。

ワーケーション誘致に力を入れる県。

県は、知事自らトップセールスを行うなどワーケーションの誘致に力を入れ始めています。ワーケーションによる交流人口の拡大はもちろん、上記のような地域課題解決プログラムや、「釣り道場」を通じた密な交流は、今後「関係人口」の創出に寄与していくことが期待できます。

あとがき

「釣り道場」の受入を通して、あらためて宇和海の豊かさを実感しました。たくさんの魚が釣れることはもちろん、船から望むみかん山の風景、夕めずめに見る佐田岬半島の稜線、海沿いに佇む静かな町なみ…。この当たり前の暮らしに、あらためて可能性を感じました。(竹下)

発行日：2022年9月

発行者：（一社）八幡浜市ふるさと観光公社

TEL：0894-22-0855 FAX：0894-22-5653

八幡浜市観光物産情報：<https://yawatahama-kankou.com/>

ふるさと南予感動体験：<https://furusato-nanyo.com/>